

愛犬と遊べる場 大台の山林活用

トヨタ公募事業

トヨタ自動車が大台町に



山林内で川遊びする
犬 (小田さん提供)

所有する「トヨタ三重宮川
山林」(計約1700畝)

内で、愛犬と走り回ること
などができる事業「ワンコ
の森あそび」が3日から本
格的に始まる。トヨタが公
募し、採用された山林の活
用事業案の一つで、運営団
体は「人も犬も喜ぶ日本一
のフィールドを目指す」と
している。

事業を手がけるのは東京
都練馬区の元会社社員小田明
さん(54)が発足させた「ワ
ンズ・ラフ」。「愛犬と一
緒に走り回れるような、野
趣あふれる場所がほしい」
と考えていた小田さんは、
2017年にトヨタの公募
を知って応募した。山林内
で体験会を開いたところ、
好評だったため、6月末で
会社を辞め、本格実施に踏
み切る。

山林内のコースは計6コ
ースで、季節によって変わ
る。3日～9月1日の夏期
間は溪谷での水遊びが中心

になる。日帰りもキャンプ
も可能で、料金は1人・1
頭7000～2万4500
円。事前予約が必要。ワン
ズ・ラフのホームページ
(<https://wanstang.jp/>)
から申し込む。参加
者は大台町の宿泊施設「奥
伊勢フォレストピア」に集
合する。問い合わせは事務
局(080・2332・2
519)。

京都府内で犬のしつけ教
室「ナイス・ドッグ」を主
宰する上野啓一郎さん(57)
は「しつけ次第でリードを
付けずに楽しめ、飼い主に
も、犬にとっても魅力的な
場所になりそう」と期待を
寄せた。